

# メルボルンの新しい食文化

講師:ダニエル ミルン氏 (Daniel MILNE)

京都大学大学院

人間・環境研究学科博士課程後期

南半球オーストラリアのメルボルンやシドニーは最近、食通の街として人気があり、特に、メルボルンは世界最大級のフード&ワイン・フェスティバル(毎年3月)で有名です。今回のFTセミナーではダニエル・ミルンさんに故郷のメルボルンの食文化について講演をしてもらいます。

移民が持ちこんだ食文化、メルボルンの外食文化の中心的なメディア「The Age Food Guide」やワイナリーの話など、アジアの新しい食文化のトークとディスカッションをお楽しみください。皆さんの多数のご参加をお待ちしています。

## 【講師プロフィール】

1981年イギリス生まれ。3歳からオーストラリアのビクトリア州(メルボルンとその北東の小さな町 Benalla ベナラ)で育つ。高校を卒業後、北米、ヨーロッパ、アジアを旅行、帰国し、メルボルンのラトロブ大学に入学。社会学、政治学、哲学を学ぶ。2004年、来日。英語教師として働き、2009年京都大学大学院人間・環境研究学科に入学。2011年に修士を取得、現在は博士課程1年。修士論文では2つの異なる時代の英語観光ガイドブックを比較、日本の描き方とその変化について論じた。

趣味は合気道、茶道、和菓子作り。一番好きな酒は焼酎。(いわゆる「日本おたく」といえるかもしれない。)将来の夢はオーストラリアで和菓子、日本茶の店を開くこと。

日時:2012年12月6日(木)18:30~20:30

場所:大阪駅前第2ビル4階 大学コンソーシアム大阪  
「キャンパスポート大阪」ルームA

大阪市北区梅田1-2-2-400

(場所の問い合わせのみTEL06-6344-9560)

参加費:500円(学生、大学院生は無料)